

令和6年度 事務事業評価シート（１）

[令和5年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業（南区）	事業番号	215-001
担当部署名	南区役所	局	部
		総務	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—	
			無	取組の方向性	—			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—	目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
			無	取組	—			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	南区民をはじめとする区役所来庁者	対象数	単位
			約13万	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	フロアマネージャーの設置により、市民満足度の向上を図り、「より親切・便利な区役所」の実現を図る。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	フロアマネージャーを設置し、きめ細かいサービスを推進する。 ・来庁者の目的窓口への案内 ・高齢者・障害者等の介助 ・区役所内行事、会議等の案内 ・申請書等の記入支援		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	株式会社 AMT		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
区役所来庁者に対するアンケート調査（フロアマネージャーの案内の分かりやすさについて）による満足度	%	目標値	90	90	90	90
		実績値	93	90		
		達成率	103%	100%		
当該指標を選定した理由	市民満足度の向上を図るため実施している事業であり、サービスの質を確認することで設置の効果が実施しているサービスに関して来庁者がどのように評価しているかが重要であるため					
目標値の設定根拠・算出方法	区役所来庁者に対するアンケート調査において、案内を利用した人のうち「分かりやすかった」と回答した人の割合					

活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
対応件数（窓口への案内、申請書記入支援など）	件	目標値	65,000	60,000	50,000	
		実績値	55,463	36,097		
		達成率	85%	60%		
当該指標を選定した理由	「より親切・便利な区役所」の実現を図るため、来庁者がわからないことを問い合わせることができることが重要であり、設置の効果を評価することができるため					
目標値の設定根拠・算出方法	委託業務報告書での対応件数					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業（南区）	事業番号	215-001
-------	----------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	3,071	2,846	3,104	3,104	3,104
財源内訳	国支出金			0	0	0
	府支出金			0	0	0
	市債			0	0	0
	その他（ ）			0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0	0	0
	一般財源	3,071	2,846	3,104	3,104	3,104
14	人件費（b）	1,640	1,640	1,620	1,620	1,620
15	年間経費（c）=(a)+(b)	4,711	4,486	4,724	4,724	4,724

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R5	R6				R5	R6		
16	委託料	決算	予算	3,104	3,104		決算	予算		
		決算	予算				決算	予算		
		決算	予算				決算	予算		
		決算	予算				決算	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17	区 分	単位	令和4年度	令和5年度	
	①	対応件数	件	55,463	36,097
	②	上記①にかかる年間経費	千円	4,486	4,724
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	81	131
	備考（算出についての説明等）				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和5年度は、マイナポイント付与期間が終了したことなどにより来庁者が減少したことや、サイン改修に伴う影響等、複合的な理由により対応件数は減少した。一方、年間経費は長期継続契約を締結しており増減しないため、1件あたりの経費は増加した。 区役所来庁者に対するアンケートでは、フロアマネージャーの案内について「わかりやすかった」と回答した割合は、前年度よりも減少したものの目標値を達成しており、費用対効果は高い状況である。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	令和5年度は、マイナポイント付与期間が終了したことなどにより来庁者が減少したことや、サイン改修に伴う影響等、複合的な理由により対応件数は減少した。 区役所来庁者に対するアンケート結果では、案内に関して「わかりやすかった」と回答した人の割合が90%となり、前年度より3ポイント減少したが、引き続き高評価を維持している。今後も「親切・便利な区役所」をめざし、継続して質の向上に向けた取組を行っていく。
----	---